

税金・金融の相談は民商へ

全商連創立60周年の成功 めざし仲間ふやしに全力を

札幌中部民商

札幌市中央区
南1条西14丁目
TEL281-2808
FAX281-2832
ホームページ
<http://www.tyu-min.com>
Eメール
info@tyu-min.com

長引く不況と震災で多くの中小業者が来るしんでいる中「借りて商売頑張ろう」「民商に入って勉強しよう」と役員・会員からの紹介での入会が相次いでいます。全商連創立60周年の成功に向けて、今こそ多くの仲間を民商に迎えましょう。

**民商に入会して商売を頑張る
ススキノで2人入会**



第3支部の稲田支部長(常任理事)から「ススキノで営業している人これから開業したい人を民商に紹介したい」と連絡がありました。

一人は「焼き鳥屋を営むHさんと、知人のYさん。Yさんは「今までダ

ンサーや振付師をしてきた経験と、飲食店に勤めていた経験を活かして、ススキノに新しいスタイルのお店を開業したい」と意欲を見せています。

中村ススキノ支部長(常任理事)も駆けつけ「民商では税金や金融等いろいろ学べるし、仲間同士のつながりもつくれるから入会した方がいいよ」と2人を激励しました。

2人も入会して、事業計画書や収支計画書を作成しながら、銀行からの借入準備を進めています。

不況に負けず商売頑張りたい 借り換え融資が実現

ススキノ支部の成田支部役員(八千草)は「不況と震災の影響もあって、お客が来ない日が増えた。でもここでお店を閉めるわけにはいかない」と制度融資の申し込みを行いました。

一昨年の借入から2年が経過し、返済も順調に進んでいた事もあり、銀行からは「制度融資を使って借り換えにしましょう」と申し込みからわずか一週間で実行されました。

成田さんは「この資金を使って、被災地の地酒を仕入れて、震災復興とススキノの活性化につなげたい」と元気に頑張っています。

頑張ってます! 青年部 業者青年実態調査 アンケートにご協力を

全道・全国の民商青年部では「業者青年実態調査アンケート」に取り組んでいます。中部民商でも青年部役員を中心に取り組みが進み、69人の業者青年からアンケートが寄せられています。

工藤部長は「この取り組みを通じて、業者青年の実態を掴むと共に、青年部活動の活性化にもつなげていきたいと考えています。皆さんのご協力をお願いします」と呼びかけています。

まだ提出されていない方は7月15日(金)までに民商事務所へ提出下さい。



小豆島手延パソーメン 好評発売中!

大:2100円 小:1500円

今年もソーメンの美味しい季節がやってきました。「お店のチャームに出したい」「取引先へのお中元に使おうかしら」とたいへん喜ばれています



注文は民商事務所まで

会費の納入について

民商は会員の会費によって運営されています。毎月15日までに、会費納入して下さいのご協力をお願いします。

東日本大震災募金振込先

北洋銀行 東屯田支店
普通預金 0591021
札幌中部民主商工会 特別会計
会長 横江泰介